キャラクター名
明石柳一郎

プレイヤー名

シンドローム	オルクス モルフェウス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	元警察官
オプショナル		年齢	40	性別	男
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	33 %
出自	父親不在	経験	喪失	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	3	1	2			6
精神	1	0	0			1
社会	3	0	0			3

HP	23
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1+2+3(~59) ボア・バレット	射撃	5r+4		6		
1+2+3(60~79) ボア・バレット	射撃	6r+4		6		
1+2+3(80~99) ボア・バレット	射撃	7r+4		6		
1+2+3(100~129) ボア・バレット	射撃	8r+4		7		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
拳銃	
コネ：情報屋	
コネ：UGN	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：触媒	P	N		
元同僚(羽柴稔)	P 連帯感	N 疎外感		
黒崎焔	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
砂の加護	2	3	オート	視界	単体	-	-	
効果：	対象の判定ダイスを+(Lv+1)個							
力場の形成	3	3	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果：	対象の攻撃力を+(Lv×2)							
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	武器作成							
コンセントレイト：オルクス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：	クリティカル値を-Lv個							
形なき剣	2	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果：	ドッジダイスを-Lv個							
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果：	装甲値無視、自身の判定ダイス-1個							
折り畳み	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	物を折りたためる							
不可視の領域	★	-	メジャー	至近	1000平方m	自動	-	
効果：	見えなくする。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

PC②
カヴァー/ワークス:指定なし/UGNエージェント
Nハンドアウト
ロイス:半田半蔵(はんだ はんぞう)　推奨感情:P信頼/N指定なし
かつてキミはうだつの上がらないフリーのオーヴァードだった。
しかしあることをきっかけに半田支部長に頼み込み、
現在の小佐古支部に拾ってもらうこととなる。
しかし、若いエージェント、チルドレンが占めている支部内では自分は浮いた存在であり、
やはり心を入れ替えて積極的にバリバリ働くなどというやる気は出てこない。
果てに下された任務は子供のお守りときた。
だが、任されたからには最後まで付き合ってやる。
それが、キミに最後に残った大人の矜持というやつなのだ。
(パーフェクト・ゲレイ)

キミは所謂”落ちこぼれ"...のはずだった。
普段は自分から動くことなど到底なかったが、ついに重い腰をあげ
とある場所へとキミは足を運ぶ。同じ小佐古支部のエージェントである赤染は止めるが、もはや選択肢は他に無い。
煌びやかに輝くパーティー会場。凡そキミには縁遠い場所になぜ足を運ぶこととなったのか…
それは、"失ったものを取り戻すため"だ。
(アウトサイダーズ・アクシズ)

元警察官。